



SCHOOL REPORT

上高野小学校開校 150 周年

幸手市立上高野小学校

本校は明治 6 年に開校し、令和 5 年で開校 150 周年を迎えました。11 月 2 日の開校記念日に、記念式典を挙行了しました。

第 1 部の式典では、多くの御来賓の御臨席の下、150 周年への思いを全校児童が立派な態度で示しました。

第 2 部では「ハッピー音楽会」を行い、各学級で心を一つに練習した素敵な音楽で、会場全体が温かな雰囲気で見守られました。

第 3 部では、高学年が鼓笛隊を披露し、堂々とした演奏・演技で伝統をつないでいく決意を表現しました。

最後には、バルーンリリースを行い、400 個のバルーンを一齐に空へ放ちました。

記念式典後、最高学年である 6 年生は、「小学校生活最後の鼓笛の演奏だったけれど、一生懸命練習してきたことで、150 周年の場にふさわしい演奏になった」と思えて、満足感があつた。「鼓笛は、自分に新しい経験を与えてくれた、仲間と一つになる素晴らしさを学んだ場だった。最後の演奏だったからこそ、そのことに気付くことができた。」「みんながバルーンを上げて、150 周年からまた、未来に旅立つように見えた。とても楽しかった。」と語りました。

「挑戦と創造」の合言葉の下に、子どもたち一人ひとりが新たな一歩を踏み出しました。



税についての作文、税に関する絵はがきコンクール表彰式

11 月 27 日(月)に幸手市役所にて中学生の「税についての作文」および小学生の「税に関する絵はがきコンクール」の入選者を対象に表彰式を行いました。

市長は「税金に対して、さまざまな考えをもち、また、行政というものに多くの関心をもっていることを大変うれしく思います」と受賞をお祝いしました。



フードドライブを実施しました

11 月 27 日(月)、28 日(火)にウェルス幸手で実施しました。今回は埼玉りそな銀行幸手支店のみなさんにもご協力いただき、27 日に贈呈式が行われました。

今回のフードドライブでは、そのほか、埼玉みずほ農業協同組合、有志のみなさん 93 人から合計 1,674 点の寄付品が集まりました。集まった寄付品は、市内のこども食堂やフードパントリー（個人向け食糧支援）をしている団体に寄贈しています。



「ハッピータウン幸手」フラワーカーペット 2023

11 月 25 日(土)、26 日(日)、幸手駅東西自由通路で、幸手市国際交流協会・幸手市共催のもと、フラワーカーペット事業が開催されました。

25 日(土)の午前に約 80 人でフラワーカーペットの制作を行い、26 日(日)まで展示をしました。また、フラワーカーペットの制作・展示のほか、国際交流ブースや商工会ブースを催し、多くの人に国際交流を楽しんでいただくことができました。※本事業は、一般財団法人自治総合センターの宝くじ社会貢献広報事業である「地域国際化推進助成事業」の助成金を活用して実施しました。



伝統文化から学ぶ～落語をとoshした心の教育～

12 月 7 日(木)、吉田小学校の全児童が日本の伝統文化である落語を体験しました。落語は幸手市在住の落語家「柳家海舟」師匠をお招きして、「桃太郎」を披露していただきました。

子どもたちは初めて聞く落語に興味津々。柳家師匠が指さす方向を見たり、柳家師匠の子ども達の演技に笑い声を上げたりと柳家師匠の「桃太郎」を楽しんでいました。

質問コーナーでは児童から「落語をするにあたって練習はどれくらいしますか」や「いろいろな人物を表現するのに気をつけていることはありますか」などたくさんの質問があり、柳家師匠はその一つひとつに丁寧に答えていました。

在りし日の
父の土産の六瓢箪
ふるればゆかし
音のかるけし
野口と志子・東五

この夏の例年はない
猛暑から
一遍にして
暖房に変わる
桑島正江・東四

はつかなる
気温のあがりて白梅の
蕾ふくらみ
春を伝える
澤田俊子・緑台一

晩秋の野辺に
たえずむ虎杖の
枯色やさし
茜さすとき
尾上喜子・栄六

見とおれば
動くともなく目をそらす
間にかわる
雲の七変化よ
中村孝子・南三

燎原短歌会

機械油の臭いして
金坂良子・幸手市南
小さくも
あまりにかわい草の花
中田志づ・幸手市権現堂

夜学生
生活に慣れて南瓜煮る
新井久女・五霞町小福田
独り居の
繋がる如く刈田道
三澤猛・幸手市香日向

空にまで
日向の匂ひ刈田道
永田民子・幸手市南
うっすらと
刈田これより休眠す
斎藤若葉・幸手市東

むさしのの
刈田千枝遠筑波
田村千秋・さいたま市南区
広々と
刈田これより休眠す
斎藤若葉・幸手市東

若草俳句会

今月の季題「刈田・南瓜」
および自由題
および自由題

